

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年8月19日(2010.8.19)

【公表番号】特表2008-507544(P2008-507544A)

【公表日】平成20年3月13日(2008.3.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-010

【出願番号】特願2007-522751(P2007-522751)

【国際特許分類】

C 07 K 16/12 (2006.01)

G 01 N 33/569 (2006.01)

【F I】

C 07 K 16/12

G 01 N 33/569

F

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月30日(2010.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項26

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項26】

表層多糖がリポアラビノマンナン(LAM)である、請求項25に記載のキット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

別の実施形態では、試料中のマイコバクテリア感染を検出するためのキットであって、免疫反応環境を提供するアッセイを含むキット(ここで、免疫反応環境は、上述の濃縮抗体を含む。)が提供される。関連の実施形態では、免疫反応環境はELISAを含み、また、ストリップテストとして行われてもよい。更なる関連の実施形態では、マイコバクテリア感染はヒト型結核菌によるものであってもよく、表層多糖はリポアラビノマンナン(LAM)であってもよい。